

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1178	(H.25)No.	1178
-----------	------	-----------	------

事務事業名	まちなか支援事業費		
担当部局名	地域部	担当室名	地域経営室
		室長名	杉本 一徳

会計区分	一般会計	事業コード	027702
		(中事業名)※予算書事業名	
款	総務費	まちなか支援事業	
項	総務管理費	(小事業名)	
目	地域振興費	まちなか支援事業費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	1	魅力的な都市環境づくり
	施 策	3	市街地整備
	小 施 策	1	中央部のまちづくり
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
中心市街地の創造を目標とし、風情ある街の佇まいや初瀬街道の街並みを磨くとともに、街歩きが楽しめるような道空間を磨くことで、市内外の人々の交流の場として賑わいのある元気な都市空間を創造します。

事業内容
H.16年度に名張市総合計画に位置付けられた「まちなか再生プラン」の実現に向け、多様な主体の協働により、「名張まちなか再生プラン」を策定しました。そのプランを実現するために、H.16～20年度まで都市再生整備計画に位置付けられたまちとして、国土交通省のまちづくり交付金事業の補助金により名張地区の市街地整備事業を実施してきました。H.21年度よりソフト事業を展開し、継続的にまちづくりを進めていきます。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)			
主な事業の実績・計画	旧消防本部・消防署跡地活用事業 ・アスファルト舗装 ・ネットフェンス・総合案内看板設置				
			H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	5,135千円	0千円	0千円	0千円	0千円
内訳 (千円)	国・県支出金	5,135			
	地方債				
	その他( )				
	一般財源	(0)	0	0	0
人工数	職員	0.12人			
	臨時職員等				
②概算人件費	(0千円) 912千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 6,047千円	0千円	0千円	0千円	0千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成25年度において、旧消防署跡地を大型バスが駐車できるように駐車場として整備し、名張地区の玄関口として地域の活性化に寄与することができた。	平成22年度に市街地整備室からの配当替による「まちなか連続講演会」を実施して以降、予算を執行していません。名張地区まちづくり推進協議会の活動や地域ビジョンとの整合を図りながら、廃止に向けて予算措置は行いません。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか C(施策指標達成の貢献度が比較的低い) ※改善内容等記載→	名張地区まちづくり推進協議会の活動や地域ビジョンとの整合を図りながら、廃止に向けて予算措置は行いません。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	名張地区まちづくり推進協議会の活動や地域ビジョンとの整合を図りながら、廃止に向けて予算措置は行いません。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	廃止検討
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張まちなか再生プラン
名張地区まちづくり推進協議会の活動や地域ビジョンとの整合を図りながら、廃止に向けて予算措置は行いません。	